

岡垣町 第4次公共交通体系 整備計画

岡垣町地域公共交通計画



O
K
A
G
I

岡垣町第4次公共交通体系整備計画

(岡垣町地域公共交通計画)

令和4年3月

岡垣町

岡垣町の公共交通網は、広域的な移動を担うＪＲ海老津駅を交通拠点として、人口集中部や主要拠点を結ぶコミュニティバスや交通事業者による路線バスを幹線軸としながら、それを補完する支線交通の乗合タクシーにより形成されています。

しかし近年、人口減少・少子高齢化の本格化などの人口動態が変化していることに加え、モータリゼーションの進展や新型コロナウイルス感染症拡大などを背景に、公共交通を取り巻く環境は大きく変化しています。



このような状況の中、まちの未来計画である「岡垣町第6次総合計画」を実現するために「岡垣町第2次都市計画マスタープラン」などの関連計画と町の公共交通を共に検討し、交通の分野にとどまらず地域戦略の一環として「岡垣町第4次公共交通体系整備計画（岡垣町地域公共交通計画）」を策定しました。

住民一人ひとりが幸せや住みよさを実感できる町を目指す上で「移動」は欠かせない存在であり、本計画の基本方針として掲げる『安全で快適な持続可能なまちづくりを支える公共交通』『地域の活性化や健康増進に繋がる公共交通の利用促進』を推進するためには、住民・事業者・行政が一体となり、それぞれが主体性を発揮しながら取り組む必要があります。

今後は、本計画に基づき、住民や事業者の皆さんと共にこれから的生活様式に合った持続的な公共交通体系を築いていきたいと考えます。

最後に、本計画の策定にあたり貴重なご意見を頂きました多くの住民の皆様、また、審議を賜りました岡垣町地域公共交通協議会の委員の皆様に対し、厚くお礼申し上げます。

令和4年3月

岡垣町長　門司晋

目次

<u>第1章</u>	<u>はじめに</u>	1
1 - 1 . 計画策定の背景と目的	1	
1 - 2 . 計画の期間	2	
1 - 3 . 計画の対象区域	2	
1 - 4 . 本計画の位置づけと策定の流れ	2	
<u>第2章</u>	<u>岡垣町の地域公共交通の現状および問題点</u>	3
2 - 1 . 岡垣町の人口・社会動態	3	
2 - 1 - 1 人口推移	3	
2 - 1 - 2 年代別人口と高齢化の状況	4	
2 - 1 - 3 周辺地域への流出・流入動向	5	
2 - 1 - 4 人口分布	6	
2 - 2 . まちづくりの動向	9	
2 - 2 - 1 生活利便施設の立地状況	9	
2 - 2 - 2 上位・関連計画におけるまちづくり・公共交通政策の方針	10	
2 - 3 . 公共交通の現況	14	
2 - 3 - 1 公共交通の運行状況	14	
2 - 3 - 2 第3次計画策定以降の路線網の変化	15	
2 - 3 - 3 公共交通の利用状況	16	
2 - 3 - 4 公共交通の収支状況	18	
2 - 3 - 5 路線バス・コミュニティバスの利用実態	20	
2 - 4 . 岡垣町の地域公共交通の抱える問題点	24	
2 - 4 - 1 地域的な問題点	24	
2 - 4 - 2 地域公共交通の問題点	28	
2 - 4 - 3 社会的な問題点	34	
<u>第3章</u>	<u>これまでの取り組みと現状の問題点、今後の課題の整理</u>	37
<u>第4章</u>	<u>基本的な方針および計画の目標</u>	39
4 - 1 . 基本的な方針	39	
4 - 2 . 計画の目標	40	
4 - 3 . 岡垣町における公共交通網の将来像	41	
4 - 3 - 1 短期的に目指す将来像（令和4年10月～）	41	
4 - 3 - 2 長期的な将来像	41	
<u>第5章</u>	<u>実施事業</u>	42
5 - 1 . 安全で快適な移動環境の創造	43	
5 - 2 . 環境に配慮した持続可能な交通環境の形成	45	
5 - 3 . 安心して利用できる公共交通を守る施策の展開	47	
<u>第6章</u>	<u>計画の達成状況の評価</u>	48
6 - 1 . 計画の達成状況を評価する数値指標	48	
6 - 2 . 数値目標の設定根拠	49	
6 - 3 . PDCAサイクルによる計画の継続的な改善	55	
6 - 4 . 計画の推進体制	56	